



2026年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年9月11日

上場会社名 正栄食品工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 8079

URL <https://www.shoeifoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 本多 秀光

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長

(氏名) 加納 一徳

(TEL) 03(3253)1529

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年10月期第3四半期の連結業績(2025年11月1日～2026年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第3四半期	101,320	7.1	4,793	13.6	4,864	14.0	3,520	35.1
2025年10月期第3四半期	94,526	7.5	4,218	0.0	4,265	△2.4	2,605	△5.1

(注) 包括利益 2026年10月期第3四半期 5,904百万円(119.7%) 2025年10月期第3四半期 2,686百万円(△33.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第3四半期	212.36	—
2025年10月期第3四半期	155.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第3四半期	100,473	60,600	59.1
2025年10月期	96,586	55,931	56.7

(参考) 自己資本 2026年10月期第3四半期 59,400百万円 2025年10月期 54,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2026年10月期	—	45.00	—	—	—
2026年10月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年10月期の連結業績予想(2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	4.0	5,800	17.3	5,800	16.1	4,000	31.7	241.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ―社 (社名) 、除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年10月期 3 Q	17,100,000株	2025年10月期	17,100,000株
② 期末自己株式数	2026年10月期 3 Q	521,945株	2025年10月期	526,629株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年10月期 3 Q	16,575,707株	2025年10月期 3 Q	16,794,415株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)	増減率
売上高	94,526	101,320	7.1%
営業利益	4,218	4,793	13.6%
経常利益	4,265	4,864	14.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,605	3,520	35.1%

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中東情勢等を背景にしたエネルギーコスト高が継続し、金利上昇もあり個人消費や設備投資などが弱含みに推移しました。食品業界におきましては、中東情勢や円安の継続を背景とした値上げが継続し、地政学リスクへの対応が進められました。このような状況にあって当社グループでは、食品専門商社でありかつメーカーでもあるという事業モデルを活かし、多様な海外原料の安定供給に加え、自社工場を活用した商品の提供により付加価値の向上に努めました。

これらの結果、売上面につきましては、原料価格上昇に対応した価格引上げ等もあり、日本、米国、中国のすべてのセグメントで増収となり、また品目別でも菓子・リテール商品類以外の品目で増収となったことから、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は前年同期比7.1%増の1,013億20百万円となりました。

利益面につきましては、販売価格の上昇等などにより売上総利益が増加したことから、営業利益は同13.6%増の47億93百万円、経常利益は同14.0%増の48億64百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同35.1%増の35億20百万円となりました。

当第3四半期の品目別の業績は次の通りであります。

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)		当連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)		前期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
乳製品・油脂類	29,629	31.3%	30,617	30.2%	987	3.3%
製菓原材料類	15,108	15.9%	15,611	15.4%	502	3.3%
乾果実・缶詰類	33,646	35.5%	39,117	38.6%	5,470	16.2%
菓子・リテール商品類	16,133	17.0%	15,956	15.8%	△176	△1.0%
その他	7	0.0%	17	0.0%	10	143.2%
合 計	94,526	100.0%	101,320	100.0%	6,794	7.1%

所在地別セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 日本

当地域の売上高は、原料価格上昇に対応した販売価格の上昇に加え、チョコレート加工品、製菓用焼き菓子、外食用デザート食材、リテール用ナッツ小袋品等の売上が増加したことから、前年同期比5.1%増の864億87百万円となりました。

セグメント利益につきましては、販売価格の上昇に加え、工場を活用した付加価値商品の販売が好調であり、売上総利益が増加したことから、同2.2%増の39億52百万円となりました。

② 米国

当地域の売上高は、主力のクルミについて価格は前年同期比で低下しましたが、豊作により受入量・販売量が増加したことから、前年同期比26.1%増の105億51百万円となりました。

セグメント利益につきましては、クルミ事業において販売量増により増益となり、農園事業についてもクルミ収穫量の増加により採算が改善したことから、同73.9%増の9億21百万円となりました。

③ 中国

当地域の売上高は、輸入品の国内販売については景気鈍化もあり減少しましたが、中国産シード類の輸出が増加したことで前年同期比での円安による換算増もあり、前年同期比14.2%増の96億85百万円となりました。

セグメント利益につきましては、国内販売については減益となりましたが、輸出採算の改善と前年実施した物流や拠点間の役割分担の見直しなど採算改善に向けた取り組みにより販売費及び一般管理費が減少した結果、同32.2%増の2億68百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ38億87百万円増加し、1,004億73百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「原材料及び貯蔵品」が2億53百万円、「前渡金」2億28百万円それぞれ減少したものの、「現金及び預金」が6億44百万円、「商品及び製品」16億81百万円、「仕掛品」が6億11百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ23億47百万円増加し、681億11百万円となりました。固定資産は、無形固定資産が5億80百万円、投資その他の資産が10億4百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ15億40百万円増加し、323億62百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億81百万円減少し、398億73百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「支払手形及び買掛金」が6億80百万円増加したものの、「短期借入金」が4億44百万円、「1年内返済予定の長期借入金」が25億3百万円、「未払金」が3億53百万円、「未払法人税等」が5億93百万円、「賞与引当金」が5億63百万円それぞれ減少したことから、前連結会計年度末に比べ33億37百万円減少し、304億32百万円となりました。固定負債は、「長期借入金」が22億49百万円、「繰延税金負債」が3億71百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ25億55百万円増加し、94億40百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ46億69百万円増加し、606億円となりました。その主な要因は、「繰延ヘッジ損益」が1億14百万円減少したものの、「利益剰余金」が22億76百万円、「その他有価証券評価差額金」が7億2百万円、「為替換算調整勘定」が16億93百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の連結業績予想は、2026年6月12日に公表いたしました内容から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,505,001	12,149,713
受取手形及び売掛金	23,753,891	23,735,182
商品及び製品	23,373,545	25,055,460
仕掛品	1,205,859	1,817,340
原材料及び貯蔵品	4,073,590	3,819,739
前渡金	578,753	350,430
その他	1,275,397	1,185,247
貸倒引当金	△1,884	△1,784
流動資産合計	65,764,154	68,111,329
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,787,133	11,460,547
機械装置及び運搬具（純額）	6,183,239	6,177,605
工具、器具及び備品（純額）	389,555	385,066
土地	3,606,323	3,652,262
リース資産（純額）	204,962	124,578
建設仮勘定	322,443	642,692
その他（純額）	299,305	305,530
有形固定資産合計	22,792,963	22,748,283
無形固定資産		
ソフトウェア	105,046	75,557
ソフトウェア仮勘定	236,443	815,307
その他	149,582	180,646
無形固定資産合計	491,072	1,071,512
投資その他の資産		
投資有価証券	4,693,210	5,738,156
繰延税金資産	217,399	136,953
長期前払金	2,326,339	2,369,634
その他	399,577	402,533
貸倒引当金	△97,938	△104,414
投資その他の資産合計	7,538,588	8,542,864
固定資産合計	30,822,623	32,362,660
資産合計	96,586,778	100,473,989

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,744,876	11,425,658
短期借入金	14,032,984	13,588,489
1年内返済予定の長期借入金	2,837,616	334,276
未払金	2,381,583	2,028,086
未払法人税等	1,130,527	537,465
賞与引当金	1,106,108	542,541
役員賞与引当金	11,690	3,160
その他	1,525,274	1,973,154
流動負債合計	33,770,661	30,432,832
固定負債		
長期借入金	5,449,115	7,698,408
繰延税金負債	217,172	588,816
退職給付に係る負債	668,097	706,303
役員退職慰労引当金	92,410	68,030
その他	458,103	379,271
固定負債合計	6,884,899	9,440,830
負債合計	40,655,561	39,873,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,068,975	3,070,936
利益剰余金	43,795,860	46,072,716
自己株式	△1,976,054	△1,958,540
株主資本合計	48,268,517	50,564,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,285,364	2,987,529
繰延ヘッジ損益	279,981	165,477
為替換算調整勘定	3,951,322	5,644,631
退職給付に係る調整累計額	42,940	37,914
その他の包括利益累計額合計	6,559,608	8,835,552
非支配株主持分	1,103,090	1,199,923
純資産合計	55,931,216	60,600,325
負債純資産合計	96,586,778	100,473,989

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
売上高	94,526,009	101,320,611
売上原価	79,421,184	85,439,103
売上総利益	15,104,825	15,881,507
販売費及び一般管理費	10,886,123	11,088,212
営業利益	4,218,701	4,793,294
営業外収益		
受取利息	6,649	19,824
受取配当金	115,908	136,788
為替差益	—	56,933
持分法による投資利益	25,276	26,749
保険配当金	5,857	—
受取保険金	8,133	—
工場誘致奨励金	29,289	—
その他	59,669	167,937
営業外収益合計	250,783	408,233
営業外費用		
支払利息	177,826	261,885
為替差損	15,597	—
支払補償費	3,663	70,589
その他	6,708	4,215
営業外費用合計	203,795	336,690
経常利益	4,265,689	4,864,838
特別利益		
固定資産売却益	2,874	327
投資有価証券売却益	—	408,756
特別利益合計	2,874	409,084
特別損失		
固定資産除却損	14,192	18,502
固定資産売却損	3,451	979
損害賠償金	278,600	59,409
特別損失合計	296,244	78,891
税金等調整前四半期純利益	3,972,319	5,195,031
法人税、住民税及び事業税	1,291,977	1,439,799
法人税等調整額	△7,303	152,871
法人税等合計	1,284,674	1,592,670
四半期純利益	2,687,645	3,602,361
非支配株主に帰属する四半期純利益	82,456	82,289
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,605,188	3,520,072

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
四半期純利益	2,687,645	3,602,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,592	728,050
繰延ヘッジ損益	△116,452	△114,503
為替換算調整勘定	82,075	1,693,308
退職給付に係る調整額	△4,374	△5,025
その他の包括利益合計	△1,159	2,301,829
四半期包括利益	2,686,486	5,904,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,593,992	5,796,016
非支配株主に係る四半期包括利益	92,494	108,174

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	81,596,032	5,658,148	7,265,082	94,519,264	—	94,519,264
その他の収益(注) 3	6,745	—	—	6,745	—	6,745
外部顧客への売上高	81,602,777	5,658,148	7,265,082	94,526,009	—	94,526,009
セグメント間の 内部売上高又は振替高	620,123	2,708,324	1,210,842	4,539,289	△4,539,289	—
計	82,222,900	8,366,473	8,475,924	99,065,299	△4,539,289	94,526,009
セグメント利益	3,866,820	529,606	203,041	4,599,468	△380,766	4,218,701

(注) 1. セグメント利益の調整額△380,766千円には、セグメント間消去△68,354千円、全社費用△312,412千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	85,867,261	7,954,606	7,490,494	101,312,362	—	101,312,362
その他の収益(注) 3	8,248	—	—	8,248	—	8,248
外部顧客への売上高	85,875,510	7,954,606	7,490,494	101,320,611	—	101,320,611
セグメント間の 内部売上高又は振替高	612,341	2,597,093	2,195,076	5,404,511	△5,404,511	—
計	86,487,852	10,551,700	9,685,570	106,725,122	△5,404,511	101,320,611
セグメント利益	3,952,478	921,371	268,599	5,142,449	△349,155	4,793,294

(注) 1. セグメント利益の調整額△349,155千円には、セグメント間消去△40,832千円、全社費用△308,322千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
減価償却費	2,087,134千円	2,182,833千円